

8/25～8/26、第7回「震災対策技術展」東北に出展 ～普段使いできる防災アプリ「JC-Smart」を展示～

ジャパンケーブルキャスト株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大熊茂隆、以下、ケーブルキャスト)は、2016年8月25日、26日に開催される第7回「震災対策技術展」東北に出展いたします。

地域の暮らしや生活に役立つ情報や観光情報、防災情報をひとつにまとめたスマートフォン向けアプリ「JC-Smart」(ジェイシー・スマート)※1を展示いたします。

■「JC-Smart」の特長

災害が発生した際に、使い方がわからないということにならないように、普段から使用して頂くことを意識したアプリです。

平常時は、地域のイベント情報や各地域の天候情報など、毎日の暮らしに役立つ情報を配信することができます。また、予め設置された定点カメラの映像配信は、その設置場所によって、防犯・防災効果に加え、観光にも役立つ効果が期待できます。

災害時には、全国約13万ヶ所の避難所・避難場所までの現在地からのルートナビゲーションする機能や、GPS機能を通じて離れてしまった家族と連絡をすることができる安否確認機能に加え、避難先における食糧配給の状況などを配信することができます。

■展示内容

「JC-Smart」は、ご利用者様ごとに必要とされる情報をカスタマイズして活用して頂いております。

展示ブースでは、行政による活用事例として、行政情報の発信に特化した栃木県真岡市(市長:井田隆一)のデータ放送連携アプリ「もおかテレビ」と、単独アプリとして観光情報に特化した一般社団法人富山県ケーブルテレビ協議会(所在地:富山県富山市、理事長:本林 敏功)と富山県の「富山なび」を紹介いたします。(別紙参照)

■会場

仙台市情報・産業プラザ(AERビル) 2階・5階・6階

※ケーブルキャストのブースは5階「アプリ展示コーナー」です。

会場では「普段から使って頂ける。有事の際は外出先にいっても一人でも多くの命を守る。避難後には安心をお届けする。」を実現する、スマートフォンアプリ「JC-Smart」の利便性を体感頂けます。

ケーブルキャストは、今回の出展により「JC-Smart」の更なる利用機会の拡大に努めてまいります。

以上

※1

「JC-Smart」は、ケーブルキャストが提供するケーブルテレビ事業者向けのセンター配信ASP型データ放送サービス「JC-data」(ジェイシー・データ)と、ファーストメディア株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:山崎 佳一)が開発する災害時ナビゲーションアプリ「全国避難所ガイド」を連携させたスマートフォン向けのデータ放送連携・防災アプリとして開発されました。

「JC-data」は地域のイベントや回覧板などのローカル情報や大雨・洪水、地震などの緊急情報をケーブルテレビ事業者が放送するコミュニティチャンネルのデータ放送画面上で確認できるサービスです。

「JC-Smart」は、「JC-data」のノウハウと全国約13万ヶ所の避難所・避難場所を案内する「全国避難所ガイド」の災害時ナビゲーションシステムをひとつに融合したアプリです。現在は、全国各地のケーブルテレビ事業者、各自治体により、データ放送連携アプリとしても、データ放送と連携しない単独の地域情報・防災アプリとしても活用されています。

(本件に関するお問い合わせ先)

ジャパンケーブルキャスト株式会社 プラットフォーム事業本部 JC-data 事業部
電話 03-6910-2906 メールアドレス: public@cablecast.co.jp

出展アプリ情報

1. 「もおかテレビ」

行政情報
に特化!



「もおかテレビ」
真岡市




android iPhone



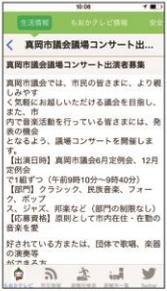
スプラッシュ画面



イベント情報



イベントカレンダー



市からのお知らせ

2. 「富山なび」

観光情報
に特化!



「富山なび」
(一社)富山県ケーブルテレビ協議会




android iPhone

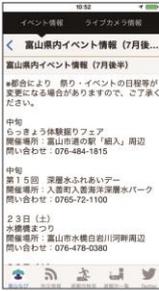


スプラッシュ画面

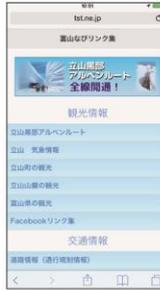


ライブカメラ

全30カ所の
観光ライブカメラを表示



県内イベント情報



富山なびリンク

各ホーム
ページへの
専用リンク集

